## 倉野 嗣雄 議員

### 行財政改革待ったなし

**行財政改革について**

**倉野** 職員の人数は合併当時よりどれくらい削減し、その効果はあったのか。

**総務部長** 合併直後は、正規職員838名、非正規職員307名、全体で1145名。令和3年度は、正規職員626名、非正規職員486名、全体で1112名。人数的にはあまり変わらないが、平成17年度、人件費総額47億円だったが、令和2年度は38億円になり、9億円程度のコスト削減につながっている。

**倉野** 人口減少が進んでいくなかで市職員の人数が削減できていない。類似団体との比較はどうか。

**総務部長** 同じ人口規模、産業構造の累計で分類した類似団体との比較は、高梁市は人口1000人当たりの職員が15・76人。それに対して類似団体の平均職員数は10・18人で、1・5倍程度である。

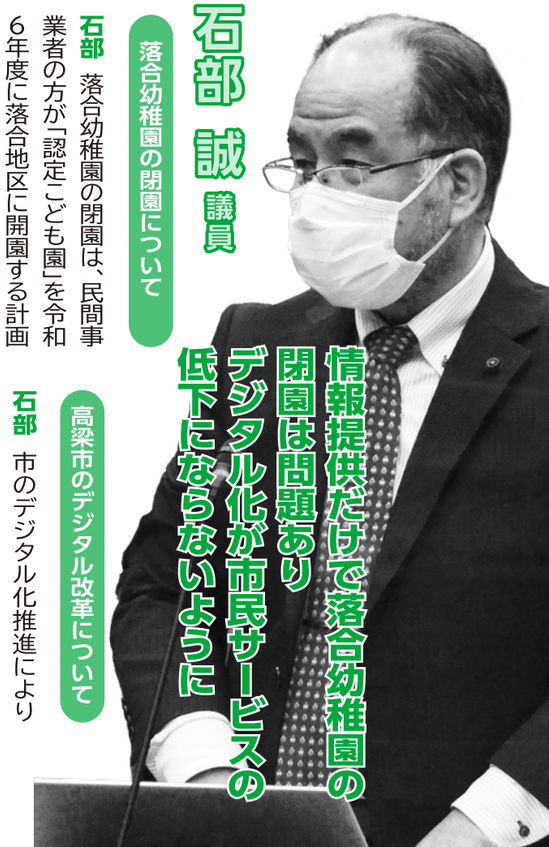
**倉野** 合併当時より、公共施設の削減状況はどうか。

**総務部長** 平成28年度に策定した公共施設等総合管理計画では、向こう40年間で総床面積40%の削減目標を掲げている。現在施設の再編計画を定めるべく調整中である。

**倉野** 現在取り組む行財政改革プランはどうか。

**総務部長** 平成30年豪雨災害対応等で遅れているが、補助金、公共施設、団体事務の見直し等、引き続き進めて行く。

## 石部 誠 議員



### 情報提供だけで落合幼稚園の閉園は問題ありデジタル化が市民サービスの低下にならないように

**落合幼稚園の閉園について**

**石部** 落合幼稚園の閉園は、民間事業者の方が「認定こども園」を令和6年度に落合地区に開園する計画があることにより決定した。民間事業者の計画に反対するものではないが、現況では「認定こども園」は許認可の申請や、用地買収もされていない。建設物の設計図面や施工計画、その後の運営計画など手続きに必要な書面が出されていない。また現在の幼稚園利用者や地域に説明や相談が無いままに閉園を決めたのは問題ではないか。

**健康福祉部長** 経営計画書はまだ提示されていない。施設設備の概要として、建設場所は現在地の周辺であるという提示である。その後に、建設場所や敷地面積、受け入れ人数や職員対応など確認し検討した。今後説明会を行う。

**高梁市のデジタル改革について**

**石部** 市のデジタル化推進により窓口業務が削減され、相談などの市民サービスが低下し、地域局や市民センターの削減になるのではないか。障害のある方やお年寄りなどスマホやデジタル機器が苦手な方など、また経済的理由で利用できない方たちに対してどのような対策をとるのか。

**政策監** 全てオンライン化で解決するとは考えていない。窓口に来なくてもできるものは便利になる。従来の対面が必要なサービスは、低下させない。市でも対応が必要となり、外部の専門家を配置し、市職員の技術の向上や市民サポートも行う。





## 石田 芳生 議員

### 「健幸都市たかはし」の実現のためには

**まちづくりの基本理念**

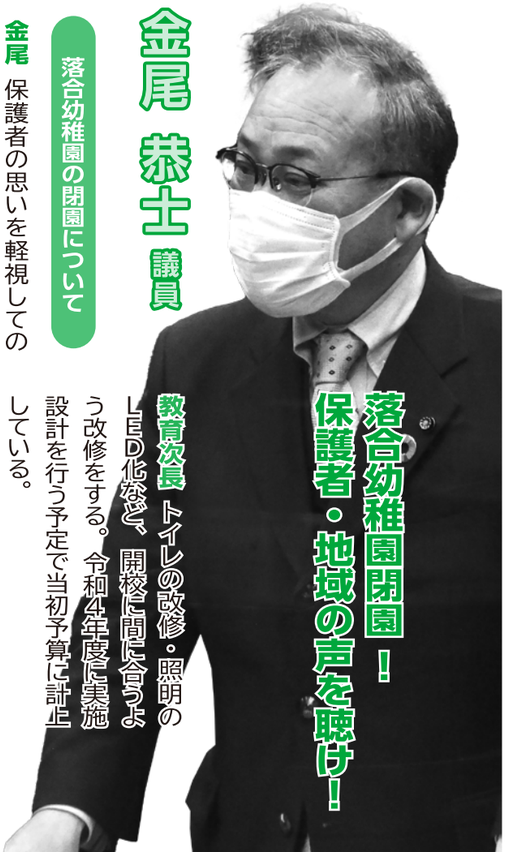
**石田** まちづくりの基本理念の中で「つながり」という言葉が使われている。行政と市民とのつながり、市民が主役、多様な主体の活用ということに関してどのように取り組むのか。

**政策監** 行政だけでは解決できない課題が増えている。市民や行政が、目標、課題、そして情報を共有して、対等な立場で互いにつながることで、基本的な考え方を尊重し、役割分担をしながら取り組んでいく、すなわち「協働」することが大切であると考える。

**石田** 医療や産業等、市内で様々な事業を行っている組織や団体も行政とつながるべき重要な存在である。これらの事業者とのつながりや協力無しには行政目的を達成することができないこともあるのではないか。市長のリーダーシップとの関係はどのように考えているのか。

**市長** 様々な分野はすべてまちづくりにつながる。それらの横ぐしを刺し、全体をまとめ上げるのが行政や議会の役割である。多様な主体がお互いに理解しあうことが重要であり、お一人お一人に丁寧な説明をしてご理解をいただくことが必要であると考える。

## 金尾 恭士 議員



### 落合幼稚園閉園！保護者・地域の声を聴け！

**落合幼稚園の閉園について**

**金尾** 保護者の思いを軽視しての閉園決定は、許されない。こういった決定をする権利はどこにあるのか。

**健康福祉部長** 幼児教育を受ける権利がなくなるわけではない。詳しい説明をしていく。

**有漢義務教育学校（仮称）の進捗状況について**

**金尾** 有漢東・西小の統合校と、有漢中学校との連携を問う。

**教育長** 令和3・4年度研究指定校として小・中の授業内容を検討し、小・中相互の授業参観・中学校の教員が授業の乗り入れを行う。

**金尾** 老朽化が激しい中学校校舎の抜本的改修の計画を問う。

**教育次長** トイレの改修・照明のLED化など、開校に間に合うよう改修をする。令和4年度に実施設計を行う予定で当初予算に計上している。

**公立病院のランサムウェア対策について**

**金尾** ランサムウェア（コンピュータウィルス）によって、全国の病院で電子カルテにシステム被害を出している。成羽病院のランサムウェア対策を問う。

**成羽病院事務長** 平成26年から成羽病院も電子カルテを導入。インターネット回線につながない独立したシステムで運用しているが、ランサムウェアの影響を受ける可能性がゼロではない。危機感は持っている。データは自動でバックアップされているが、更なる対策として独立した手動バックアップを行うよう進めていく。

**ランサムウェア**：データをロックするなどして、アクセスするための身代金を要求する悪意あるプログラム